

広報 やまの

祝 平成30年南砺市成人式

ご成人
おめでとうございます



No. 119
2018.3.20

南砺市山野公民館
〒932-0204 南砺市飛騨屋20
TEL 0763-82-4510

ご成人

おめでとうございます

井波地域成人式が
1月7日(日)午前10
時より、井波総合文
化センターで開催さ
れました。

井波地域成人者95
名のうち山野地区か
らは21名が出席され、
式典・新成人の集い・
記念写真撮影とすずみ、

当地区からは高桑姫花さんが「新成人のつどい」の進行をされ、澤田樹里さんが「二十歳の主張」で新成人としての決意を述べられました。また、「小中学校の思い出」では西村賢太さんが発表され、岩元祐季奈さんがスライド操作されるなど各々実行委員として事前準備・当日の進行と業務の忙しい中にも尽力されました。



皆さんの晴れ晴れとした横顔には新成人としての喜びがあふれているようにも感じられ、輝かしい門出をお祝いし、前途に幸多いことをお祈りします。



新成人になつて

西村 賢太



この度、無事に成人式を迎えられたことは、これまで私を支えてくれた家族をはじめ、いままでも世話になりました先生方や友人などすべての方々のおかげだと思います。心より感謝いたします。

私は今大学で経済や経営などについて勉強しながら、野球部に所属し日々鍛錬しています。大学での授業は専門的な内容が多くとても難しく、理解するのにとても時間がかかりますが、友達と一緒に復習をしたり、教えあったりして何とか苦手な分野にも前向きに取り組んでいます。勉強も大変なのですが、大学野球のレベルの高さについていくのもすごく大変だと実感しています。私の所属する野球部では、自分たちで考えたり、教えたりしながら自主性を大事にして練習をしています。一人でどうしようもなく悩んでいるときは、先輩方や指導者の方々に話を聞きにいったり、アドバイスをもらって自分の練習に活かすように、毎日の練習を無駄なく自身の濃い練習にできるように努めています。その中で自ら考え、人から聞いたことを素直に受け入れることが、成長するためにとっても大事なことだと感じています。

二十歳を迎えて

大浦 香那



この度、無事成人式を迎えることができ、たいへん嬉しく思います。これまで育ててくれた家族をはじめ、支えてくださった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。さて、二十歳を迎えたということで、大人の仲間



入りとなりました。私の思い描く大人とは、自由があり、好きなことをしているという印象でした。実際大学に進学し、時間も増え、自由にできることも増えました。それと同時に、責任を求められる場面も以前より多くなりました。その度に自分の考えの未熟さ、浅はかさを思い知らされます。大人になるということは、成人としての自覚を持ち、責任のある行動をしなければならぬということだと感じます。そのために、勉学に励むのはもちろんのこと、社会に出ていく上で大切な知識や技術、マナー等も身につけなければいけないと思いました。

個人的な目標としては、大学に在学している間に、自分のしたいことをなるべくたくさんしておくということだと思います。様々なことを経験しておくというのは、きっと社会に出たときに役立つと思うので、積極的に行動していきたいと思っています。

まだまだ未熟ではありますが、立派な大人になれるよう精進していききたいと思っています。

「新春の集い」を終えて

山野地区自治振興会 理事 細川 忠 克



恒例の山野地区「新春の集い」が1月4日(木)に山野公民館二階で、川原市議会議員・森井田井波行政センター長・築



田丁A理事・斉藤消防団山野分団長を招待し地区民多数の参加により開催されました。

各々来賓の挨拶ののち、地元の「翔の会」の目出度い舞踊が披露されました。会場内は、踊り手の舞にうつとりし、宴が始まると「山野いも工房」を主体とした料理等に一齐に群がり、大繁盛でした。各々の立席では、新年の挨拶や近況報告で久しぶりに会った方々と楽しい雑談に花が咲いて

いたようです。宴たけなわとなり、今後の皆様のご多幸とご健勝、そして山野地区の繁栄を祈念して万歳



三唱で終宴いたしました。

さて、今後の課題ですが、この「新春の集い」はこれで良いのでしょうか。私自身この役に就いていなければたぶん出席できなかったでしょう。何故なら、この日は官公庁はじめ一般の会社は仕事始めであり、出席することができないのが当然です。そもそもこの「新春の集い」の始まりは綿貫先生を囲んで新年の挨拶をするのが目的で、自民党が主体で行われたそうです。現在は、自治振興会が企画して地区民主体の「新春の集い」となりました。しかし、マンネリ化したのか、チケットの売り上げと参加人数には隔たりが多数あります。これでいいのだろうか? 「新春の集い」が山野一丸となったもの、又、大勢の参加できる「新春の集い」にするにはどうすれば良いかは皆様のご意見を自治振興会にお寄せください。宜しくお願い致します。

平成29年度の山野老人クラブ長寿会は、平成30年3月4日の追悼法要と総会で終了しました。会員や関係者の皆様のご協力で、行事や研修会などを無事行うことができたこと、感謝申し上げます。我々高齢者にとって大切なことは、顔の見える集落で介護予防や生活の支え合い活動を行い、楽しく安心して暮らせる地区づくりに参加することです。山野地区7単位老人会の連合体の長寿会は、単位老人会でできない活動などを支援すべきです。その上、井波地区老連、南砺市老連、富山県老連、全国老連など多層的構造になり、事業が重複し会員の負担になっています。老人会にとつて、今後は次世代に繋げるべき事業や活動を精査し、必要な事業への取組みと共に、役割が少なくなった行事の中止も必要です。長寿会役員には、会員の思いを確認しその結果も踏まえ、より良い活動に繋げる取組みが求められます。既存の行事をこなし、上部組織の下請けをしている限り、老人会の会員はまだ多いとはいえ、早晚婦人会と同様の経緯をたどる可能性ががあります。超高齢化し、

山野老人クラブ

老人クラブが地域の現在と未来に貢献するために

長寿会副会長 南 眞 司

少子化から若年人口が急速に減少する山野地区で、縁があつて暮す我々高齢者が、お互い様の思いで支え合う温かい山野地区を次世代に繋げることが大切です。

子供達と楽しい時間を過ごす行事や元気になる活動を大切にしつつ、平成30年度の行事や事業を見直すことが求められます。我々高齢者が、支え合いながら元気で生きることを通して、全ての地区住民にとつて、愛着があり誇りが持てる山野地区になることを願っています。



移住体験ツアー

「なんどき物語」を終えて



山野地区自治振興会 会長 西村 一郎



山野地区では、南砺市の移住体験ツアーを去る2月10日に受け入れました。今回のツアーは、「なんどき暮らしません課」「南砺市観光協会」の主催によるもので、前回までは中山間地及び町部での企画でしたが、今回平野部の農村地帯でのことで、急遽受け入れることにしました。南砺市内では、少子高齢化対策・空き家対策の両面から4年前から移住体験ツアーが実施され、既に13回目です。その効果もあり、参加者の中から院瀬見と福野に各々



1家族・西太美に2家族計4家族が南砺市に移住されて地区の活性化の一端を担ってられます。今回すでに移住されている

地域起し協力隊の井上夫妻は住居を構え、この春からは広安地区でイタリアンレストランの開業準備を進めておられます。体験交流会の中で井上さんの移住の経緯と現況を聞きました。

今回は、東京から3家族・千葉県と神奈川県から各々1家族の計5家族14名が家族総出で参加されました。“都会の慌しさ・窮屈感から逃れたい”“又”子どもの将来を考え自然の中で育てたい”等の思いで移住を考えていることが伺えました。当地区では歓迎の横断幕を掲げ、各自治会長・公民館・長寿会・社会福祉協議会・母親クラブ・空き家プロジェクト・活性化協議会のいも工房等のメンバー総勢45名でツアー体験の皆さんを出迎えました。最初に公民館で、参

加者の自己紹介と参加の経緯を聞き、こちらからは南砺市・山野地区の概況を説明しました。その後、小雪の中、空き家見学(山野には登録された空き家は30戸、大雪のため除雪が出来ず遠方より拝見)に移り、案内は車中よりし、その後砺波地方の代表的な「あずまだち」家屋を見学。建築業の山田由利枝さんから「わ

くのうち」は震度6〜7の地震にも耐える造りであると説明され、坪野の大久保さん宅の太い柱や梁を見て感動しておられる様子でした。公民館に戻り、餅つきと里芋おはぎ作りをお子さんと体験しました。特におはぎ作りには、子どもさんがすりこ木でつぶすのが楽しく、6歳の子は里芋の味が美味しいと絶賛でした。交流食事会では、各テーブルで地区民と合流し、いも工房の郷土料理を囲み歓談し、各自の思いを語り親睦を深めました。ムードが最高に盛り上がった時に飛び入りで「サトイモ洗い音頭」

「越中おわら」の踊りの誘いがあり、楽しく過ごされました。予定していた時間は瞬間に過ぎ、名残惜しく、特に子供さんはまだ居



たい様子でしたが、再会出来ることを期待し、皆さんで見送りました。

後日暮らしません課の担当者からは、皆さん楽しく過ごされ無事に帰路につかれたとの報告があり、この後は参加者に便りを出し、移住に向けての手助けになればと思います。今回関係の皆様には多大なご協力を頂きましたが、体験参加者から空き家の詳細な問い合わせが3件あり、充分な手ごたえを感じることができました。今回の企画を、空き家の活用・人口の増加・山野地区の活性化に結び付けたいと思います。



防火ポスターコンクール表彰者

主催 南砺市消防団山野分団



小学生低学年の部
金賞 金田龍樹



小学生高学年の部
金賞 金田奈樹



中学生の部
金賞 竹原彩乃

低学年の部

- 金賞 金田龍樹(小二)
- 銀賞 小嶋康生(小二)
- 銅賞 野村吏来(小三)
- 大谷吉乃(小一)
- 磯辺悠花(小一)
- 竹原美遥(小二)

高学年の部

- 金賞 金田奈樹(小五)
- 銀賞 松田侑佳(小四)
- 銅賞 宮林悠乃(小五)
- 大谷日葉里(小四)
- 嶋莉世(小四)
- 越山野乃花(小五)

中学生の部

- 金賞 竹原彩乃(中二)
- 銀賞 野村妃希(中二)
- 梅野泰樹(中二)

- 努力賞 大浦向陽(年少以下)
- 大谷馨子(年少)
- 上田美悠香(中)
- 越山梁(年中)
- 高田菜海(中)
- 磯辺知花(中)
- 木村百花(年長)
- 西村梨那(中)

保育園の部

- 大浦向陽(年少以下)
- 大谷馨子(年少)
- 上田美悠香(中)
- 越山梁(年中)
- 高田菜海(中)
- 磯辺知花(中)
- 木村百花(年長)
- 西村梨那(中)

平成30年度 山野地区青年会レクリエーション大会

フライングディスク・ストラックアウト



- 優勝 坪野Aチーム
- 次勝 坪野Bチーム
- 3位 山斐Bチーム

第1試合	1-2	第6試合	1-3
第2試合	3-4	第7試合	2-4
第3試合	5-1	第8試合	3-5
第4試合	2-3	第9試合	1-4
第5試合	4-5	第10試合	2-5

	1	2	3	4	5	合計
坪野A						
坪野B	x	o	o	o	o	57
山斐A	x	x	o	x	x	41
山斐B	x	x	o	x	x	47
公民館	x	x	o	o		41

メールアドレス変更のお知らせ

6月1日より、山野公民館のメールアドレスが下記の通り変更されます。

旧 yamano-km@mx.city.nanto.toyama.jp

新 yamano.kmn@gmail.com

1ヶ月程は旧アドレスでも受信可能ですが、お早めにアドレス帳の変更をお願いします。

朝7時の時報復活について

地域の皆様より強い要望のあった、朝7時の時報が、防災無線に4月1日から復活します

時 間	メロディー	放送エリア
午前7時	恋は水色	井波地域
正 午	緑の里から	南砺市内全域
午後5時	夕焼け小焼け	南砺市内全域

編集後記

雪が降った後の屋根雪落下による「自動車」が破損してしまっただけという話が大変多く聞こえてきます。フロントガラス程度ならまだしもルーフ(天井)まで損傷が行くと大変高額な修理となります。積雪が多い時の屋根下は、人の通行はもちろん自動車の駐車場所も気を付けましょう。また、思いもよらない凍結路もまだまだありますのでゆっくりアクセル、ゆっくりハンドルができる、時間に余裕を持った行動を心掛けたいです。

朝晩の寒暖の差もあり、体調を崩しやすい季節をこれから迎えます。適度な運動を取り入れながら体調管理を行っていきましょう。

(青年会)

大会では、見事フライングディスクでパネルを打ち抜いた時の子どもたちの嬉しそうな満面の笑みが印象的でした。

普段は仕事や家庭での忙しさを理由に自分自身を省みる余裕がなかなか無いのですが、子どもたちの真剣な姿を見ているといくつになっても何事にも真剣に挑戦することの大切さを改めて感じさせられました。

冬場の悪天候が続きますと、どうしても家に籠りがちになってしまいます。日頃の運動不足や、地域とのコミュニケーションも希薄になりがちなのを解消するとても良い機会でもありました。

山野青年会副会長 澤田直樹